

設計演習III

1. 都賀川沿いに建つく子育てスクエア

担当：三輪康一・大西一嘉・榎橋修

1. 課題の概要

現代都市に暮らす人々にとって、子供を産み育てるには様々な課題がある。要因としては核家族化による地縁の希薄化、女性の社会進出による共働き夫婦の増加、単親世帯の増加などが挙げられる。子育ての負担が親に集中することが、都市でのライフスタイルとの間にストレスを生み、育児ノイローゼや児童虐待といった招かれざる事態の遠因ともなっている。

従来より社会における「発達保障」の場として児童福祉施設は整備されてきているが、現代のような家族觀、自然觀が多様化する時代において、都市は子供達に、また子供を育てる親たちに、どのような場所を提供すればよいだろうか。本課題では以下に挙げる3つの方向性からひとつを選択し、子供のための空間、都市における福祉のあり方にについて考えてもらいたい。

- (1) 次世代をなう児童達が、健やかに育つための支援環境として、自由に利用ができる施設。
- (2) 子育てに関わる様々な人が自由に集まり、交流するための施設。
- (3) 乳幼児の発達保障の場、生活空間を提供する施設。

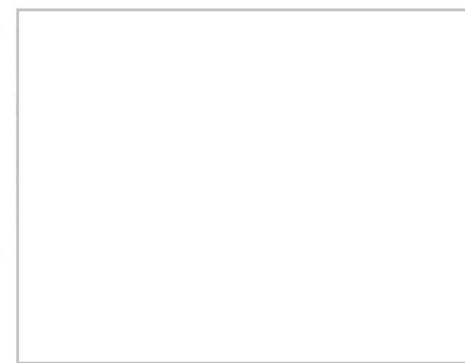
2. 敷地

- (1) 別図に示すような、灘区都賀川沿いの敷地を想定する。
- ・「児童館」敷地①約 2030 m²=東西 30m × 南北 70m(変形あり)
- ・「子育てカフェ」敷地②約 1550 m²=東西 62m × 南北 25m
- ・「保育所」敷地③約 3100 m²=東西 62m × 南北 50m
- ・用途地域等
近隣商業地域／建蔽率 80%、容積率 400%、防火地域

(2) 河川公園に隣接する敷地で、周辺は住宅地。

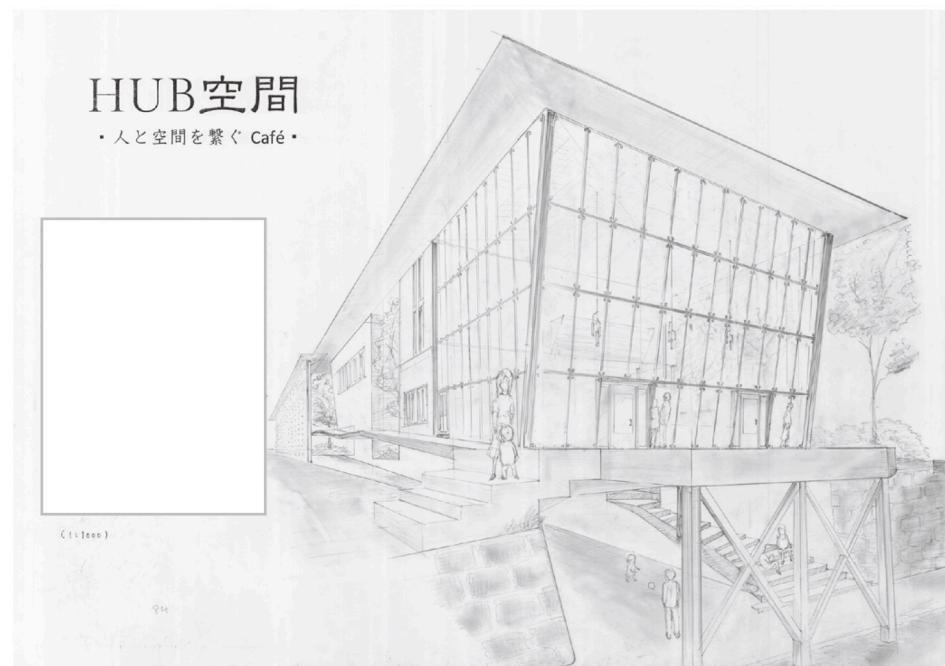
3. 提出図面

- ・用 紙 A1判ケント紙(仕上げ自由)
- ・配 置 図 1/500 or 1/1000 3つの建物外
形を屋根伏図で示す。
- ・各階平面図 1/100 一階平面図には、外部空間の計
画を明示する。
- ・立 面 図 1/100 2面以上。
- ・断 面 図 1/100 設計意図のわかる断面を1面以
上。
- ・外観透視図(着色仕上げ)orスケッチ、模型写真でも可
能。着彩用紙はケント紙に限らないが、図面にはりこむなどしてサイズ
はA1判に統一



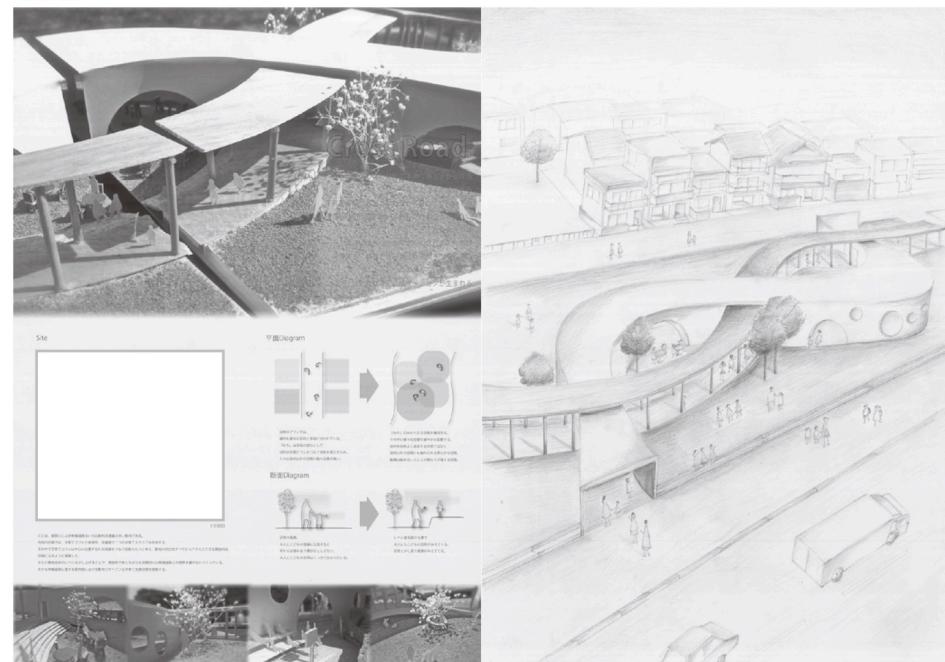
HUB 空間・人と空間を繋ぐ Cafe・

北村友憲



Cross Road

橋本阿季



記憶の段丘

中川寛之

